

動作が小さくなったと気になっている患者様へ LSVT®BIG のご案内

こんなことが気になっておられないですか？

- ✧ 歩いているうちにだんだん歩幅が小さくなっていく。
- ✧ テーブルに近づく時や狭い場所で足がすくむ。
- ✧ 椅子から立ち上がろうとして、一度に立ち上がれない。
- ✧ 服のボタンを留めるうちに、時間がかかる。

動作を大きくする効果がある、「リー・シルバーマン音声治療（LSVT）」の運動療法版、LSVT®BIG（エルエスブイティービック）を当院で開始しました。

対象：パーキンソン病の患者様

（病棟からリハビリテーション室までお一人で往復できる方）
心疾患、呼吸疾患などの内科疾患、精神疾患、整形外科疾患のない方（事前に検査を受けていただきます。）

訓練回数：

1週間に4回（1回1時間）を4週間で
16回の運動療法を実施します。

訓練方法：

原則4週間の入院で実施いたします。
（週末は外泊することが出来、自宅で自主訓練をしていただく事も可能です。）



費用：通常の保険診療内で行います。

ご希望の患者様は主治医の先生にご相談の上、脳神経内科医の外来診察予約をお取りください。